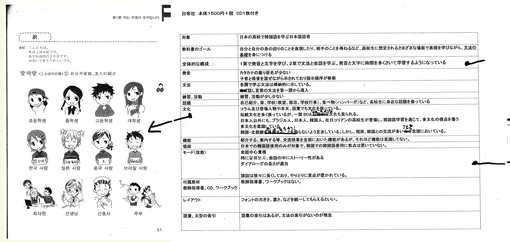
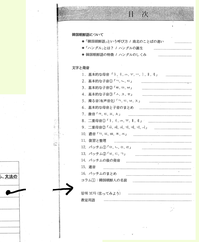
韓国語　K3





「学習のやすり」のキーコンセプト　ver.3

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	○(が多い) 低し、4技能のバランスが良くなったり、学習量がかなりいるがある。	○(が多い) 低し、文化活動が多されてない	△ 多文化共生、ジェンダーなど、2？1世紀の問題に関する教科活動がされている。
できる	○(が多い) 低し、解釈がまるんでケーションンがなく、さをんでケーションスキルやテキ、学習に応じた教材・ツールの開発が進まされていない。	×	×
つながる	低し、つながりは使っている	×	×

学習者の変容／学習スタイルとつながる	対象が教科に限定されているため、さまざまな学習者の要求を満たすようにはゆられていない。
既習知識、経験、ほかの教科の内容とつながる	×
教室外の人、モノ、情報とつながる	×

「学習のやすり」のキーコンセプト

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	○	○	○
できる	○	○	○
つながる	○	○	○
学習者の変容／学習スタイルとつながる		○	
既習知識、経験、ほかの教科の内容とつながる		○	
教室外の人、モノ、情報とつながる		○	

＜学習者の関心・意欲・態度＆学習スタイルとつながる＞

①直接クラブ員から情報を収集する活動を通じて、自分の学校、クラブ活動について具体的に理解することができる。関心を持って学習に取り組むことが期待できる。
②リハーサル活動を通じて、学習者が自己評価し、その結果を本番に自ら活かすことができる。
③クラブ員になりかわって韓国の高校生たちにクラブ紹介をすることで、責任感や主体性を持って活動することができる。
④高校生にとって身近なクラブ活動の話題から、日本社会や韓国社会の現状についてまで考察を拡げることができる。

＜学習者の既習内容・経験＆他教科の内容とつながる＞

①名刺交換やリハーサル活動を通じて、既習事項の定着に結びつけることができる。
②クラブ活動をしていない生徒も、日本や韓国のクラブ活動について詳しい情報を深めることができる。
③情報科や社会科と関連付けて活動を進めることが求められる。

＜教室の外のヒト・モノ・情報とつながる＞

①クラブ員や韓国の高校生から生の情報を得ることができる。
②ICTを積極的に活用することが求められる。
③交流会で積極的にコミュニケーション活動をすることが求められる。

1

番号順に見てねぇ

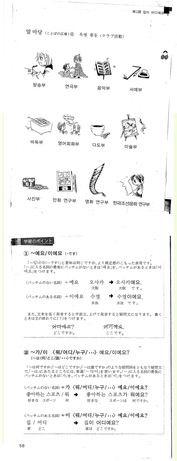
単元案名	クラブ勧誘合戦！！		
クラス人数	２０名	使用教科書名	好きやねんハングル
必要時間	２０時間	対応する課	１課、２課、３課
話題分野	自分と身近な人々、学校、日常生活		
コミュニケーション能力指標	自分と身近な人々 自分と身近な人々 学校 日常生活	１－１　複合 １－２　対人 １－２　解釈 １－４　対人 １－６　提示 １－７　提示 １－３　対人	
単元の流れ（あらすじ）	韓国から姉妹校の韓国人の高校生が日本にやってくることになった。韓国の高校生にクラブ活動の体験入部をしてもらうために、日本の高校生は交流会でクラブ活動の紹介をすることになった。3,4人ずつのグループに分かれ、クラブ活動の情報収集をして、紹介の準備、リハーサルをする。 　当日は、韓国人の高校生と日本人の高校生（韓国語学習者）の挨拶（自己紹介、名刺交換等）とクラブ活動紹介、そして韓国の高校生とお互いのクラブ活動(CLUB ACTIVITY)について交流する。 　また、交流後、韓国と日本のクラブ活動の共通点や相違点について、韓国語のクラスで検討・分析し、発表する（日本語）。		

語彙	저, 안녕하다, 반갑다, -이다, 고등학교, 학년 수영, 농구, 축구, 야구, 영어회화, 방송, 영화 연구, 감상하다, -부, -하다, 언제, 어디, 뭐, 어디, 몇, 월, 화, 수, 목, 금, 토, 일, -시　等
表現	언제 -예요/이에요? 저는 -입니다. -예요/이에요. 우리는 -해요. 반갑습니다. 안녕하세요. 여러분, 질문 있어요? 다시 한번　等 써주세요.
必要な素材、リソース	模造紙、パソコン、写真、名刺カード、横断幕用布、プロジェクター、デジカメ、マジック

4

「学習のやすり」のキーコンセプト

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	○	○	○
できる	○	○	○
つながる	○	○	○
学習者の変容／学習スタイルとつながる		○	
既習知識、経験、ほかの教科の内容とつながる		○	
教室外の人、モノ、情報とつながる		○	



言語領域の学習活動

わかる	あいさつ、自己紹介、クラブ活動紹介で必要な語彙・文法をインターネット、辞書、教材で調べ、習得する。
できる	名前、学校名、学年、紹介するクラブ名、曜日、時間の言い方、相手への質問の練習をする。（ロールプレイなどで） 名刺や、プログラムをハングルで書けるようにする。
つながる	交流当日、自己紹介のやりとりで、自分のことを伝え、相手のことを理解する。 交流会における質疑応答で積極的に韓国語を用い、相手のことについても知る。

5×5 例

語彙

ステップ①導入

＜名詞導入＞ ● 학교, など

クラブ活動写真や絵を一枚ずつ。黒板に張って

クラブ名を大きな声でよむ。

クラブ活動写真や絵をそばに置いて、ハングルでクラブ名を書きながらよむ。

＜動詞導入＞ ● 학교 배요 …など

教師は、動作写真や絵を、一つずつ黒板につけて、動詞を大きな声でよむ。

写真や絵をそばに置いて、ハングルで動詞を書きながら大きな声でよむ。

ステップ② インプット活動 名詞・動詞

先生が黒板に、名詞を大きな声でよみながら番号をつけて、書く。

さまざまな写真を見ながら、学生たちは該当する番号をよみ、教師は一つずつ番号をそばにつけていく。

ステップ③　ことばで遊ぶ

名詞、動詞をなるべく人気のあるスポーツスターなどを利用する。

一度、黒板にある単語をみんなで一緒によむ。

教師が絵や、写真をみせたら、学生たちは見ながら、00頭と答える。

教師が絵や、写真をみせたら、学生たちは見ながら、00唯ょと答える。

文法

ステップ①導入

（～唯ょ/이에요ょ）

A: 무슨 부예요?
B: 연극부예요.
A: 아, 그래요? 저는 밴ょ부예요.

＜文法説明＞

「～」に入る名詞の最後にパッチムがないときは「～唯ょ」を、パッチムがあるときは「～이에요 」をつけます。

ステップ②インプット活動

次の空欄に単語を入れて、ただしく 唯ょ/이에ょを選び、練習しなさい。

A: 무슨 부예요?
B: _____唯ょ/이에ょ.
A: 아, 그래요? 저는 _____唯ょ/이에ょ.

1.　A: 농구부　　B: 배구부
2.　A: 영화 연구부　　B: 영어회화부
3.　A: 수영부　　B: 축구부

ステップ③　アクトプット活動

状況-　あなたは転校してきて、今日、隣の席の人と初めて話をします。

自己紹介をして、隣の人の名前、好きなスポーツ/クラブなどをやりとりしなさい。

전구 1. 이름

2. 좋아하는 스포츠 _____

3. 클럽 _____

＜クラブ紹介をする時のダイアログ＞
안녕하세요?
저는 ○○입니다.
고등학교 학년입니다.
반갑습니다.
우리는 무 요 개예요.
무 활동 장소는 이예요.
연습은 월요일 수요일 금요일 예요.
연습실은 연습실이예요.
국어 연습실이예요.

＜姉妹校先の生徒とクラブの話をする時のダイアログ＞
○○예 무슨 부예요?
무예요.

A: ○○예 무슨 부예요?
B: 저는 축구활동을 연예요.
A: 예 이예요? 그럼 재미있네?
B: 학원에 가요.
A: 학원? 학원이 뭐예요?
B: 공부예요.

C: 동아리활동 예요.
B: 동아리 활동은 뭐예요?
C: 밴드이이예요.

＜文化領域「つながる」の活動をする時のダイアログ＞
A: 안녕 대학 생이예요?
B: 네.
A: 안녕 무슨 부예요?
B: ○○부예요.

＜コミュニケーションストラテジー＞
저, 저라고 예요
○○가 뭐예요?
네가 뭐예
뭐 주세요.

2

学習目標

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	自己紹介やクラブ活動を紹介するのに必要な語彙や文法、表現を理解する。	韓国のクラブ活動について知り理解する。 日本の高校のクラブ活動と韓国の高校のクラブ活動を比較して、その違いに気づく。	自分の学校にどんなクラブ活動があるのかを知る。 韓国の高校には クラブ活動があるのか、また、日本の高校や、韓国の高校には、どんなクラブ活動があるのかを知る。
できる	自分のことやクラブ活動に必要な語彙や表現を使い、紹介できる。 身振り手振りで韓国語能力を用いて、相手と対話を図ることができる。	韓国の高校のクラブ活動や日本の高校のクラブ活動を比較して、共通性や相違性を分析することができる。 共通性や相違性の事由、その背景にある考え方や価値などについて探求して調べることができる。 日本の高校のクラブ活動について再認識できる。	姉妹校の生徒に、高校や大学には、どんなクラブ活動があるのかを尋ねる。 インターネットなどのテクノロジー(動画なども含む)を利用して、韓国の高校のクラブ事情などを調べ、日韓のクラブ活動の比較ができる。
つながる	自己紹介や交流会のやり取りを通して、積極的に韓国の生徒とコミュニケーションが取れる。	韓国の高校のクラブ活動や日本の高校のクラブ活動の共通性や相違性を理解し、お互いの価値観の違いを尊重できる。	ICTを利用して、クラブ活動に体験入部した時の様子を、姉妹校先に伝え、交流を続ける。

形成的評価

①　自分の学校にどんなクラブがあるかを調べ協力してまとめられるかを評価する。＜文化・グローバル領域＞

②　リハーサル時、自己紹介やクラブ紹介、質疑応答などで、言語能力評価する＜言語領域＞

総括的評価

①　クラブ紹介をどれだけわかりやすく興味深く、かつ他者と協力しながら、交流会の準備を進め、紹介できるかを評価する。＜グローバル領域＞

②　コミュニケーションをとろうとする態度や積極性、言語能力を評価する。＜言語領域＞

③　日本と韓国のクラブ活動や社会について調査し、WEB 紹介を通じた発見や気づきの深さを評価する。＜文化・グローバル領域＞

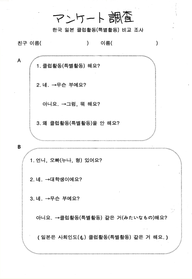
3

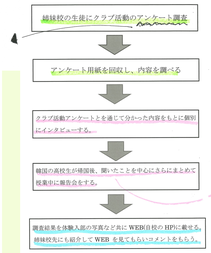
文化領域の学習活動

わかる	韓国の高校生はどんなクラブ活動をしているか、姉妹校の生徒に聞いてまとめる。 日本の高校のクラブ活動と韓国の高校のクラブ活動では、どのような違いがあるか調べる。
できる	韓国の高校生がなぜそのようなクラブ活動をするのか、なぜそのようなクラブ活動をしないのか、聞いて調べる。クラブ活動をしない韓国の高校生は何をしているのか、聞いて調べる。その相違性を検討する。
つながる	日本の大学や韓国の大学ではどんなクラブ活動があるか、社会人になっても、学生時代のクラブ活動を続けているか、姉妹校の生徒に聞いて調べる。その相違性を検討する。

グローバル社会の学習活動

わかる	自分の学校にどんなクラブ活動があるのか、友人に聞いたりして調べてまとめる。 韓国の高校生はどんなクラブ活動をしているか、インターネットや韓国系民族学校の高校生に聞いて、調べる。
できる	体験入部をした生徒に韓国のクラブ活動についてアンケート調査をし、発表する。
つながる	体験入部をしたときの様子を写真に撮り、アンケート調査の結果などと共に、webで紹介する。姉妹校先の生徒にコメントを書いてもらう。





日韓クラブ活動比較調査

- 学校にどんなクラブ活動があるか調べよう。（5人×4組で）
- 他の学校にどんなクラブ活動があるか調べよう。
- 日本の大学ではどんなクラブ活動をしているか、調べよう。
- 日本の社会人もクラブ活動（のようなもの）をしているか調べよう。
- 韓国の高校や、大学、社会人が、クラブ活動（のようなもの）をするか調べよう。
（方法として・インターネット、姉妹校先の友人にメール、留学生・貴日生に聞く、韓国系の高校に聞くなど）

日本語もOK